

街づくりと科学万博に思う

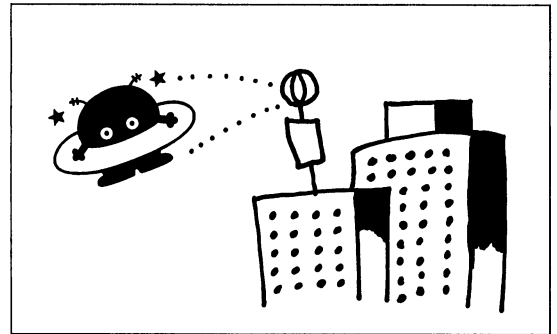
あと15年後には21世紀を迎えようとしている。科学は、急速に進歩しこれにより人間社会も変化してきている。科学文明の魅力と期待、反面将来への不安が相互に錯綜し人間関係も複雑化しているように思われる。こうしたときに筑波科学万博が来年開催されることは意義がある。科学万博のテーマが、人間、居住、環境と科学技術ということであり、将来のあり方が問われているからである。開催期間中は、日本国内はもとより世界の各国から多数の人達が、来県する。この人達が、県内の生活状況を見ることになる。この人達に少なくとも良い印象を与えるよう配慮することが必要であると思う。街づくりは、一朝一夕にできるものではないが、人間的心の温かさが感じられるよう出迎えたいものである。科学の進歩により人間的情緒が失われ味のない社会では困る。これを機会に街づくりについて考えてみた。

当市は、昭和56年に国から伝統産業都市モデル地区整備都市として指定され、伝統ある結城紬等を核とした住みよい街づくりを目標に事業を進めているところである。街づくりは行政サイドだけでできるものではなく、そこに住む地域住民と一体となって心のふれあいを通してコンセンサスを得ながら街づくりをすることが肝要と思われる。従って計画の推進にあたっては、地域に潜在する諸々の問題をホローアップし、できるものから計画を推進することを考えている。科学万博を来年に迎えるにあたり、茨城県の西表玄関口としてふさわしいそれなりの個性や魅力を与える

よう心がけ、幾分でも良い印象を与えることができるよう検討しているところである。このため花いっぱい運動を展開し、道路や公園に花木を植え旅情を味わってもらうことにしている。また伝統産業である結城紬をはじめとする特産品を展示して多くの人に見てもらい、古くから培われてきた工芸技術を理解して頂き、愛用してもらうチャンスと考えている。このため現在建設を進めている伝統工芸館を大いに活用していきたい。更に当市は古くから城下町として栄えてきたことから、城下町としての形態も残っている。このことから、文化財を含めた案内板を整備し、結城市の「よさ」を理解してもらうことにしている。

最後に、各市町村ともそれぞれ対応が考えられて進められているが、科学万博が成功裡に終了し、茨城県のイメージアップをしたいものである。

(結城市総務部企画課長 片山実)



科学万博豆知識

万国博と特別博

国際博覧会条約によって『2つ以上の国が参加する』のを国際博覧会というが、これには万国博と特別博の区別がある。万国博は『人類の活動の2つ以上の部門』からなるもので、各国の陳列館は参加国が負担して建設する。

特別博は『人類の活動の1つの部門だけ』で、陳列館は開催者が建設する。わが国で開催された国際博覧会

は昭和45年の大阪万国博、50年の沖縄海洋博(特別)と科学万博(特別)の3回になる。

本県と関係深い万博

1867年のパリ万国博に初めて参加したわが国は日本家屋を建て、紙製品、漆器類を展示したが、この時、政府代表として第15代将軍徳川慶喜の弟で、水戸藩最後の藩主徳川昭武が日本代表として派遣された。

また、1900年のパリ万国博には境町の大阪屋が花火を出品、見事に銅賞を獲得するなど本県と万国博とは、深いかかわり合いを持ってきた歴史がある。

(筑波研究学園都市協議会発行「新つくば」より)

【新着資料案内】

この資料は、昭和59年2月中に行政資料室に到着した主なものです。ご利用下さい。
行政資料室 本庁舎地下1階 TEL 0292-21-8111(内線2668)

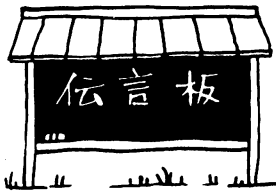
| 行政資料名 | 発行所(者) | 行政資料名 | 発行所(者) |
|------------------------|--------|-------------------------|----------|
| 中央官公庁関係 | | 昭和57年 商業統計表 第4巻 品目編 | 通商産業省 |
| 民間給与の実態 | 人事院 | ” ” 第3巻 産業編 | ” |
| 総理府統計局刊行資料一覧 | 総理府 | ペンション経営の現状 | 中小企業庁 |
| 老人福祉対策の現状と問題点 | 行政管理庁 | 女性の仲間づくりと余暇関連サービス | ” |
| —行政管理庁の行政監察結果からみて— | 行政管理庁 | 昭和58年版 陸運統計要覧 | 運輸省 |
| 昭和58年版 企業と意識と行動 | 経済企画庁 | '83 気象年鑑 | 気象庁 |
| 1980年代経済社会の展望と指針 | ” | 昭和57年度 郵政統計年報(保険年金編) | 郵政省 |
| 昭和57年版 世界経済白書 | ” | 昭和57年度 郵政統計年報 | ” |
| 昭和58年版 科学技術白書 | 科学技術庁 | 昭和57年版 勤労青少年の現状 | 労働省 |
| 昭和58年版 原子力安全白書 | 原子力委員会 | 昭和57年 労働統計年報 | ” |
| 今後の交通公害のあり方について | 環境庁 | 茨城県関係 | |
| —中央公害対策審議会(答申)— | 環境庁 | 昭和59年度 職員研修実施計画 | 自治研修所 |
| 三全総フォローアップ作業報告 | 国土庁 | 茨城公論 第8号 | 企画調整課 |
| —三全総策定後の情勢変化と | ” | 茨城県の工業開発 | 地域整備一課 |
| 新しい国土計画への課題— | ” | 昭和58年度 茨城の学校統計 | 統計課 |
| 人と国土シリーズ1 三全総フォローアップ作業 | ” | 国民健康保険疾病分類統計表(58年5月診療分) | 医療福祉課 |
| 定住構想と地域の自立的発表 | ” | 昭和57年度 保健婦活動状況 | 医務課 |
| 人と国土シリーズ2 三全総フォローアップ作業 | ” | 昭和57年度 茨城県工業試験所年報 | 工業試験所 |
| 地域産業おこしをめざして | ” | 昭和58年版 茨城の労働経済 | 労政課 |
| 人と国土シリーズ3 三全総フォローアップ作業 | ” | 昭和58年度 農業青年等アメリカ視察 | 改良普及課 |
| 地域の個性を活かした居住環境 | ” | 派遣報告書「飛翔」 | 水産試験場 |
| 整備の方向 | ” | 昭和57年 茨城県水産試験場業績表 | 内水面水産試験場 |
| 人と国土シリーズ4 三全総フォローアップ作業 | ” | 茨城県内水面水産試験場調査研究報告 第20号 | 社会教育課 |
| 安全で快適な国土創造への国土 | 法務省 | 昭和58年度 社会教育の現状 | ” |
| 資源の総合的有効 | ” | 第10回 高校生の船報告書「躍動」 | ” |
| 人と国土シリーズ5 三全総フォローアップ作業 | 大蔵省 | 昭和58年度 2歳ばんざい | ” |
| 重点的・効率的な国土基盤整備 | 文部省 | —家庭教育(幼児期)相談事業実施報告書— | ” |
| 昭和58年版 犯罪白書 | ” | 選挙の記録 | 選挙管理委員会 |
| 最新商業登記読本(五訂版) | ” | 県内市町村関係 | |
| 逐条会計法概説 | 文化庁 | 水戸の水道史 第一巻 歴史編 | 水戸市 |
| 昭和56会計年度 | ” | ” 第二巻 条例・文献編 | ” |
| 私立学校の財務状況に関する調査報告書 | ” | ” 第三巻 施設図編 | ” |
| 小学校生徒指導資料 2 | 農林水産省 | 第2次境町総合計画 | 境町 |
| 児童理解の方法と資料の活用 | ” | 都道府県関係 | |
| 特殊学級の教育の実際 | ” | 昭和56年度 県民所得統計 | 山形県統計調査課 |
| ことばシリーズ18 | ” | 昭和58年度 栃木県の人口 | 栃木県統計課 |
| 言葉と音声 | ” | 昭和57年 栃木県の賃金・労働時間 | ” |
| ことばシリーズ19 | ” | 及び雇用の動き | ” |
| 言葉に関する問答集9 | ” | 昭和58年刊 群馬県勢要覧 | 群馬県統計課 |
| 管内市町村別農作物作付延べ面積及び | 通商産業省 | 昭和58年度 学校基本調査報告書 | 埼玉県統計課 |
| 耕地利用率統計 | ” | 第30回 埼玉県統計年鑑 | ” |
| 昭和57年 農家就業動向調査報告書 | ” | | |
| 昭和57年 林業生産統計年報 | ” | | |
| 昭和57年 関東水産統計地域における | ” | | |
| 漁業動向 | ” | | |
| 昭和57年 生産林業所得統計報告書 | ” | | |
| 昭和57年度版 新しい経営力指標(製造業編) | ” | | |
| ” ” (小売業編) | ” | | |

【新着資料案内】

| 行政資料名 | 発行所(者) | 行政資料名 | 発行所(者) |
|--|----------|--------------------|----------------|
| さいたまけん県勢要覧 | 埼玉県統計課 | 昭和57年 工業統計調査結果報告書 | 愛媛県統計調査課 |
| 昭和57年 東京の工業 | 東京都商工統計課 | 昭和56年度 愛媛県民所得統計 | " |
| 昭和58年 石川県企業経済調査 | 石川県統計情報課 | 昭和56年度 県民所得統計書 | 高知県統計情報課 |
| 昭和57年版 給与と雇用と労働時間 | 福井県情報統計課 | 昭和58年版 長崎県勢要覧 | 長崎県情報統計課 |
| 昭和57年度 県民所得推計結果(早期推計) | 長野県情報統計課 | 昭和56年度 熊本県の経済 | 熊本県統計調査課 |
| 昭和57年 毎月勤労統計調査結果報告書 | 滋賀県統計課 | 昭和56年度 県民経済計算 | 大分県統計課 |
| 昭和56年度 滋賀県民所得推計結果報告書 | " | 公社・会社・団体等関係 | |
| 昭和58年 大阪府勢要覧 | 大阪府統計課 | 昭和58年版 第3回特別区の統計 | (助) 特別区協議会 |
| 昭和56年度 県民所得推計報告書 | 島根県統計課 | 昭和58年版 公共施設状況調 | (助) 地方財務協会 |
| 昭和58年度 広島県事業所経済統計調査結果報告 | 広島県情報統計課 | 昭和58年版 図表でみる建設白書 | (助) 全国建設研修センター |
| 昭和56年度 広島県県民所得推計結果報告(昭和50年度~昭和55年度朔及改訂値含む) | " | 83年版 全国工場立地総覧 | 重化学工業通信社 |
| 昭和56年度 県民所得推計結果 | 徳島県統計課 | 世界各国要覧 1984 | (株) 二宮書店 |
| 昭和58年版 とくしま県勢要覧 | " | くらしの統計 '84 | 国民生活センター |

統計課の人事異動

茨城県の昭和59年度定期人事異動が3月31日、及び4月1日付で発令され、統計課では、次の方々が異動、退職及び内部昇格しました。



【編集部から】

県の人事異動のころは、いつもなら県庁舎裏にある弘道館公園の桜が一せいに花開き、花見客でにぎわう季節です。しかし、今年はいつになく遅い春のため梅花の満開がやっとまに合うというかつてない珍現象？でした。

昭和60年には国勢調査等大規模調査に行われますが、今年はその前年に当たり、準備調査が行われる予定です。59年度も皆さまのご期待に応えられるよう最新の統計情報を提供する予定です。今後ともご支援、ご協力をお願いいたします。

| | 氏名 | 新 | 旧 | 発令月日 |
|-----|----------|------------------|---------------|----------|
| 退職者 | 高倉 修夫 | 退職 | 統計課長 | 3.31 |
| | 野村 武四郎 | " | 統計課副参事 | " |
| | 宮崎 越村 | " | 商工担当主査 | " |
| | 大木 喜美子 | " | 農林経済担当主査 | " |
| | | | " | 人口労働担当係長 |
| 転出者 | 渡辺 武大 | 中央看護専門学校長 | 課長補佐(総括) | 4.1 |
| | 高野 正良 | 総務課課長補佐 | 企画分析担当課長補佐 | " |
| | 金大 津藤 | 水戸地方福祉事務所係長 | 人口労働担当係長 | " |
| | 大武 宗典 | 老人援護課係長 | 統計指導担当係長 | " |
| | 関菅 千枝 | 県南地方総合事務所商工労政課係長 | 農林経済担当係長 | " |
| | 谷本 明代 | 総務課係長 | 人口労働担当係長 | " |
| | 根津 千松 | 婦人就業援助センター主事 | 統計指導担当主事 | " |
| | 渡辺 義夫 | 国際博協力局総務企画課主事 | 商工担当主事 | " |
| | 谷田 久恵 | 住宅課主事 | 人口労働担当主事 | " |
| | 岡崎 二裕 | 水戸県税事務所主事 | 統計指導担当主事 | " |
| | 岡崎 崇芳 | 県西地方総合事務所主事 | 人口労働担当主事 | " |
| | 岡崎 裕光 | 中央児童相談所主事 | 企画分析担当主事 | " |
| | | | 水土地対策課技師 | 庶務担当技師 |
| 転入者 | 大友 国三 | 統計課長 | 議会事務局議事課長 | 4.1 |
| | 松崎 一子 | 課長補佐(総括) | 農地計画課課長補佐(総括) | " |
| | 谷川 一子 | 統計指導担当主査 | 県印刷所主査 | " |
| | 沼根 志繁 | 統計指導担当主査 | 農地管理課主査兼係長 | " |
| | 須坂 太郎 | 統計指導担当係長 | 出納第一課係長 | " |
| | 木村 光 | 農林経済担当係長 | 水戸土木事務所主事 | " |
| | 木中 大実 | 人口労働担当係長 | 教育庁企画室係長 | " |
| | 村田 悦守 | 商工担当係長 | 公害対策課係長 | " |
| | 川田 定賢 | 商工担当主事 | 総務課主事 | " |
| | 浅井 昌 | 企画分析担当主事 | 地域整備第一課主事 | " |
| | 藤原 浩 | 人口労働担当主事 | 太子保健所主事 | " |
| | 林 浩昇 | 農林経済担当主事 | 常陸太田県税事務所主事 | " |
| | | 企画分析担当主事 | 北海道事務所主事 | " |
| | 人口労働担当主事 | 大宮地方福祉事務所主事 | " | |
| | 商工担当主事 | 潮来土木事務所主事 | " | |
| | 庶務担当技師 | 水戸県税事務所主事 | " | |
| | | 管財課技師 | " | |
| 昇格 | 鶴田 一子 | 企画分析担当課長補佐 | 企画分析担当係長 | 4.1 |
| | 谷崎 政太郎 | 人口労働担当係長 | 人口労働担当主事 | " |
| 新採 | 住谷 紀男 | 人口労働担当主事 | 統計指導担当主事 | " |
| | 茨津 美智子 | 人口労働担当主事 | 企画分析担当主事 | " |